

【第三者評価結果の概要】

◆評価機関総合コメント

- ・社会福祉法人向日葵福祉会 大阪市立清水保育所は、平成25年4月1日大阪市から公立保育所民間受託をし経営している。
- ・事業内容は、利用者のスムーズな受け入れをめざし、利用者の信頼を得るために行事や書類の記録方法、健康手帳、各種マニュアル等を活用し、以前の保育実績を大切に引き継ぎ進めている。
- ・当法人は、すでに数多くの放課後児童クラブや保育園施設を活用して、児童育成にもちからをいれ、親教育の重要性を唱え、地域での福祉に貢献している。
- ・保育所は歴史を感じる閑静な住宅地にあり、交通の便もよく、近くには公園や老人施設・公共機関があり、恵まれた環境にある。
- ・施設長、リーダーは地域の福祉ニーズの状況把握に努め、きめ細かい取り組みを重ねている。

◆特に評価の高い点

- ・現在は当園への入園を望む待機児童もなく、保育需要の受け入れがスムーズに行われている状況で、0歳から就学前の子どもたちと職員の意思疎通もよく温かい雰囲気の中で保育が行われている。
障がい児の受け入れや配慮の必要な子どもの対応も充分に行なっている。
- ・広い園庭やプールの設置があり、安心して子どもたちが伸び伸び活動できる環境になっている。
- ・子どもたちの怪我がほとんどないということからも、保育における安全への気配りや信頼の高さがうかがえる。
- ・大阪市私立保育園連盟主催の研修への参加や、法人内、所内での職員研修を計画的に実施し、保育技術の向上に前向きに取り組んでいる。
- ・事業内容、職員の役割、仕事についてきめ細かく書類に整理しながら進められている。また、職員への周知についても徹底している様子が見える。

◆改善を求められる点

- ・中、長期計画の中には、設備改善としての大人用トイレの増設や、乳児保育のより充実を図る上で看護師の常駐などの計画を組み込み計画的改善を進められることを望みます。
- ・調理場の天井の水漏れ対策は早急に改善が求められます。
- ・設置予定のAEDは、地域へも講習会を呼び掛ける等、地域と共にある保育所として発展をのぞみます。

◆第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

- 大人用トイレの増設は、今後大阪市が行う大規模修繕や建物の移管も考えられるので、少し様子を見たい。
- 看護師の配置は既に募集をしているが応募がなく引き続き取り組まなければならない重要課題と考えている。
- AEDやエピペンの研修は年1回は定期的に行っている。
配置手配もすでにできている。
- 職員のチームワークの重要性を感じながら役割と責任、保育の見直しとして良い機会となりました。
- 利用者の視点で指摘していただいた内容を職員一同が同じ方向をもち改善していくよう努力するようになった。
また、気づきの中で次の課題を見つけることにつながり気持ちの余裕ができました。
- 地域の子育て事業に目を向けたり連携交流など、さらに視野が広がった。

◆第三者評価結果

- 別紙「第三者評価結果」を参照